



事前予約
参加無料
オンライン講座

脳科学者でものわすれ外来医師が教える

認知症をよくする 8つの生活習慣

認知症の考え方は、近年大きく変化しています。認知症はもはや、単に脳の問題というよりも、全身の問題と考えられつつあります。つまり生活習慣を変え、全身の健康状態を良くすることが、認知症の予防にも、認知機能の改善にもつながるのです。このセミナーでは、最新の研究成果を紹介するだけでなく、実際の臨床現場での経験も織り交ぜ、生活習慣の改善が、どのように脳や認知機能を変えていくかを紹介します。

4/16 木
2026
18:00~19:00

講師紹介

鳴原 良仁 氏

北斗病院 精密医療センター センター長
十勝リハビリテーションセンター ものわすれ外来担当医

家電メーカーのサラリーマンを経た後、脱サラして医師となる。大阪市立大学で博士号を取得し、University College London にて7年間、博士研究員として脳機能の研究に従事。この経験を踏まえ、2017年からは国内の病院で認知症診療に関わりながら、脳機能の研究、特に生活習慣改善と認知機能の変化の関係の研究に力を入れている。

書籍情報

脳科学者でものわすれ外来医師が教える 認知症はけっこう良くなる
鳴原良仁著（河出書房新社）



主催者

株式会社 COPEL コンサルティング
大阪市中央区久太郎町 4-1-3 大阪センタービル 6 階
event@copelcs.jp

申込は QR コードまたはこちらから
<https://copelab-wsn2604.peatix.com/>

CopeLab Peatix

